

先端医療と看護	3年・後期	1単位15時間	教授 堀金幸栄
科目カテゴリー	看護の統合	科目ナンバリング	34121093

1. 授業のねらい・概要

本科目は、学生が先端医療と何かを調べ、どのようなメリットや問題点があるのかを考える。先端医療を必要とする対象への看護実践に必要な基礎知識について学ぶことを目的とする。

2. 学修の到達目標

1. 先端医療とは何か、その問題点について説明できる。(D-2)
2. 先端医療の問題点について説明できる。(D-2)
3. 先端医療を必要とする患者や家族の特徴を説明できる。(D-2)
4. 先端医療における看護の役割を説明できる。(D-2)
5. 関心の高い先端医療について自ら調べ研究レポートをまとめることができる。(D-5)
6. 自ら関心の高い先端医療について幅広く資料を集め、発表できる。(D-5)
7. 関心の高い先端医療について考察し、研究レポートとしてまとめることができる。(D-5)

3. 授業の進め方

講義と研究レポート調査・および作成。

【アクティブ・ラーニング実施の有無】

関心の高い先端医療について自ら調べ発表し、意見交換をする。

【ICT活用の有無】

先端医療の治療や検査についてPCを用いて詳細に調べる。また発表の際はわかりやすく図式化やイラストを用いてパワーポイントにまとめ教員に提出する。提出された内容にコメントを加えて返信する。

4. 授業計画（講義・演習）

回	授業内容	授業形態	事前事後学修（学修課題）	担当
1	先端医療とは何か	講義	予習：どのような先端医療があるか調べる。 復習：講義で知り得た先端医療についてまとめる。	堀金幸栄
2	先端医療の問題点	講義	予習：先端医療の問題点について調べる。 復習：講義で知り得た先端医療の問題点についてまとめる。	堀金
3	先端医療を必要とする患者や家族の特徴	講義	予習：先端医療を必要とする患者や家族の特徴について調べる。	堀金

			復習：講義で知り得た必要とする患者や家族の特徴についてまとめる。	
4	先端医療における看護の役割	講義	予習：先端医療における看護について調べる。 復習：講義で知り得た先端医療における看護の役割についてまとめる。	堀金
5	関心の高い先端医療についての研究レポート作成方法	演習	予習：自ら関心の高い先端医療について幅広く資料を集める。 復習：研究レポートのテーマを決め文献資料を集める。	堀金
6	研究レポートのアウトラインを発表	演習	予習：研究レポートのアウトラインを作成する。 復習：研究レポートを執筆する。	堀金
7	研究レポートの要旨を発表（前半グループ） 研究レポートの執筆	演習	予習：研究レポートの要旨をまとめ、発表の準備をする。 復習：研究レポートを加筆修正する。	堀金
8	研究レポートの要旨を発表（後半グループ） 研究レポートの執筆	演習	予習：研究レポートの要旨をまとめ、発表の準備を行なう。 復習：研究レポートの要旨発表に対する意見を考察しレポートに反映させる。	堀金

5. 成績評価の方法・基準

研究レポートの発表とレポートを合わせて100%で評価する。評価項目・基準・方法の詳細はルーブリック評価を使用し、授業内に説明する。

6. テキスト・参考文献

必要に応じて随時紹介する。

7. 準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な内容

事前課題として90分以上取り組んで授業に参加すること。授業内容について90分以上の復習を行うこと。

8. 受講上の留意事項

シラバスの授業計画にある事前事後学修（学修課題）を見て、関連する資料や文献を学習して授業に臨むこと。

9. 課題に対するフィードバックの方法

先端医療とは何か調査方法についてアドバイスし、発表時にコメントをフィードバックする。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

選択科目であり、修得出来ない場合には直接進級不可とはならないが、必修単位と選択単位を合計して卒業要件単位数を満たさなければならない。

11. 該当する本授業は、以下の実務経験を活かして実施される

医療機関における看護師・助産師としての実務経験を活かして、講義・演習を行う。